



学校教育目標

喜んで登校し
生き生きと学び 活動し
満足して下校する 学校の創造

修学旅行



【平戸城】



【島鉄乗車体験】

10月7日(木)～8日(金)に、一泊二日で6年生と共に修学旅行に行ってきました。

今年度も、長崎県内での修学旅行として、1日目は「福井洞窟ミュージアム」「平戸城」「海きらら水族館」「無窮洞」と平戸市・佐世保市方面の見学をしました。宿泊は長崎市の矢太樓南館です。2日目は「諫早湾干拓道路」「島原鉄道乗車体験」「みずなし本陣ふかえ被災校舎見学」「雲仙岳災害記念館」と南島原市・島原市方面の見学をしました。

長崎県外の修学旅行とは違って、移動に時間がかからない分、多くの見学地を訪れることができました。また、島原鉄道の列車一台を貸し切って乗車体験をするなど、家族旅行とは違った修学旅行ならではの体験が出来たことも良かったと思います。

6年生は、事前学習にしっかりと取り組み、見学地では案内をしてくださる方に積極的に質問をして記録をとっていく姿が見られました。案内の方からも「子供達熱心ですね。」というお褒めの言葉もいただきました。実際に見て聞いて体験した修学旅行での学びを、これからに活かして欲しいと思います。

新しい先生方

先日子供達には新しい2名の先生方の紹介をしました。学校便りでも、紹介します。

お一人目は、英語教育指導員の三田 楓(さんた かえで)先生です。英語学習のサポートをしていただきます。英語の発音が素晴らしいです。

お二人目は、GIGAスクールサポーターの濱田 真綾(はまだ まあや)先生です。子供達のそして先生方のクロームブック活用の大きな支えとなってくれています。お二人の先生方、どうぞよろしく願いいたします。



【三田 楓先生】



【濱田 真綾先生】

代表委員会でクロームブック使用のルール作り

これからの時代を生きる子供達にとって、PC端末は鉛筆やノートと並ぶアイテムとなっていきます。そこで、本校でもクロームブック(一人一台端末)を使って、学習を進めようとしています。ここで、問題になってくるのが、子供達がクロームブックを「適切・安全」に使いこなすことができるのかということです。

10月18日の代表委員会でクロームブック使用のルールについて話し合いが行われました。教師から与えられるのではなく、自分達で使用するルールを考えることで、まさに、「適切・安全」にクロームブックを使いこなして欲しいと思っています。

それから、代表委員会の運営が上手になってきました。子供達の成長を感じた瞬間でもありました。



【代表委員会の様子】